

# みずいろ

滋賀県PTA連絡協議会広報紙



発行者

滋賀県PTA連絡協議会  
滋賀県PTA安全会  
会長 北川 豊  
制作 広報委員会  
印刷 竹田 騰 写堂

## 「健やかタイム」 ごぞんじですか？

滋賀県は平成28年度より全ての小学校で「健やかタイム」の取組を進めています。学校での取組と家庭の役割について、滋賀県教育委員会事務局スポーツ健康課学校体育係指導主事（現 長浜市立長浜小学校教諭）草野 賢さんに話を伺いました。（平成28年3月14日インタビュー）



続いています。また、現在の子どもたちは、30年前の子どもたち（保護者のみなさんの子ども時代）と比べると、運動遊びをする時間、空間、仲間が減少し、その結果として遊びの種類も減少してきています。そのことによって、運動する子とそうでない子の2極化、運動する子であっても優れた動きとぎこちない動きの個人内の動作の2極化も見られる傾向にあります。

このような子どもたちの現状から、子どもたちの運動遊び時間の確保と、子どもたちに体を動かすことの楽しさや喜びを味わう経験を通して体力・運動能力の向上を図ることをねらいとして「健やかタイム」の取組を各校で行っていただいております。

拠点校からは、「身体を動かす子どもが増えてきている。」「外遊びを楽しむ子どもが増えた。」「体力調査の結果について向上傾向にある」などの報告も受けております。

### Q 「健やかタイム」について教えてください。

平成25年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果から、滋賀の子どもたちの平日の運動時間は、全国平均よりも約10分間少ないということがわかりました。そこで平日に10分間の運動時間を確保し取組を始めたのが、「健やかタイム」のはじまりです。



平成26年度に県内の小学校18校を拠点校として指定し、「10分間運動」として取組を先進的に始めました。平成27年度は、拠点校の取組を参考に152校が行い、県内の小学校に取組が広がりました。平成28年度から、県内の全ての小学校において、地域や学校の実態に応じて、学校の創意により作成された運動（遊び）プログラムを長休みや放課後等に計画的、継続的に実施していただく予定です。

### Q 滋賀の保護者にできることは、ありますか。

子どもが「運動遊びが好き!」「身体を動かすことが楽しい!」と思えるようサポートしていただきたいと思っています。

例えば「スポーツや遊びの話題を取り上げる」

「一緒にスポーツを観戦する」

「一緒に運動や遊びをする」

など、子どもたちに遊びやスポーツの「時間」「空間」「仲間」等をできるだけ多く与えていただきたいと思います。それと、各ご家庭独自のエッセンス「工夫」を加えていただけるとありがたいです。



### Q 「健やかタイム」のねらいについて教えてください。

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」から、滋賀県の子どもたちの体力、運動能力は、全国水準より低く、その状況は平成20年度より



### Q 最後に一言あればお願いします。

学校や子どもたちにとって、地域や保護者の方々が一番の応援団です。

滋賀の子どもたちが一人でも多く運動好きになり、健康でたくましく、心豊かに育つよう、ご家庭、地域そして学校が一体となって取り組んでいくことが大切だと考えております。どうぞ今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。



平成28年度  
滋賀県PTA連絡協議会役員

役職名	氏名	市町名
会長	北川 豊	多賀町
副会長：会計担当	山中 学	大津市
副会長：会計担当	山崎 賢	草津市
副会長：総務担当	大橋 義男	東近江市
副会長：総務担当	水野 敏昭	栗東市
副会長：広報担当	橋 円	野洲市
副会長：広報担当	皆川 香織	大津市
副会長：研修担当	港 富士子	草津市
副会長：研修担当	山本 かおる	彦根市
専務理事	安田 清明	大津市
総務委員長	安居 正頼	彦根市
総務副委員長	斎藤 一馬	守山市
総務副委員長	小口 広之進	東近江市
総務委員	今井 正彦	長浜市
総務委員	中沢 真人	湖南市
総務委員	北川 光之	米原市
総務委員	藤澤 祥己	日野町
総務委員	三輪 知美	豊郷町
広報委員長	小島 秋彦	東近江市
広報副委員長	正木 純子	甲賀市
広報副委員長	小森 和代	長浜市
研修委員長	大辻 典子	東近江市
研修副委員長	山本 幸恵	高島市
研修副委員長	伊丹 稔	近江八幡市
監事	佐伯 智和	近江八幡市
監事	中村 千恵	彦根市
監事	北島 泰雄	草津市



会長 北川 豊

PTAだからこそできる活動を

未だ混沌とする社会情勢が続き、子どもたちを取り巻く環境も多様化且つ複雑化してきております。PTAという組織においても、多くの課題や問題点が指摘されるようになり、果たすべき役割の明確化とその重要性を会員みんなが再認識する必要があると考えます。

保護者と教職員が自ら学び、その成果を子どもたちに還元することがPTAの本題であることから、我々責任世代の重責を感じ、まだまだ学ぶべきことが多いと感じる毎日であります。また学ぶばかりではなく、地域や関係諸団体との連携を深め、学習と生活環境を支える基盤づくりに努める活動を広げることにより、人と人が深く関わりあえる地域社会の創造に寄与することと考えます。

県内各地の協議会の代表として集まった仲間と手を繋ぎ、情報の循環はもとより協議会としての役割を今一度再確認し、PTAだからこそ出来る活動を推進していくとともに、子どもたちの未来に責任の持てる社会を創るため、組織として、大人として、人として成長し続けたいと思います。すべては子どもたちの笑顔のために！

平成28年度 第1回通常総会・連P会長会開催

5月28日 於 草津市立まちづくりセンター

安全会費の値下げ等が盛り込まれた予算や役員改選が提案された総会は、人権教育補助事業費等について活発な質疑を経て、議案の全てが承認されました。

閉会后、第1回連P会長会が15市町連P会長参加のもと開催されました。各市町連P会長・役員が決まっていく経緯などの意見交換がありました。今後も連携に向けて、年間4回ほど開催する予定です。

また、4年という長きにわたり会長としてご尽力頂いた松浦 洋子氏が、この総会をもって退任されました。

スローガン 楽しもう！ 夢と希望を育む子育てをつなごう！ 親育ちのために

活動目標

1. PTAの充実・発展を図るために、市町P連と連携しながら、情報の共有と研修に努めます。
2. スマホなどSNSによる問題点を把握し、子どもたちと共に家庭内における適切なルールづくりができるように推進します。
3. 「早寝・早起き・朝ごはん」を合言葉に、食育と基本的な生活習慣の確立ができるように推進します。
4. 虐待やいじめの防止に努めるとともに、自他の生命や人権を大切に活動する活動を推進します。
5. 子どもたちが安心して健やかに生活ができるように、地域・関係団体との連携に努めます。
6. 豊かな自然に恵まれた郷土を愛する心が育つように努めます。

24時間、お子さまの「万が一」に安心でお応えします!!

PTAが窓口の団体制度だから保険料が  
約55%割安!!

年度の途中でもご加入いただけます。  
プランは4タイプ(年間保険料 6,000~12,000円)  
学校内外問わず、夏休み期間の外出先やレジャー中の事故も補償されます。



傷害補償



急増中!!  
自転車事故も補償



賠償責任補償



特定感染症補償



育英費用補償

資料のご請求・お問い合わせは、

滋賀県PTA連絡協議会「園児・児童・生徒24時間総合保障制度」係

0120-577-415 (平日9:30~17:00)

# 滋賀県広報紙コンクール審査会

小学校が32校、中学校が15校、幼稚園が13園の応募がありました。審査には、広報紙研修会でご指導いただいたデザイナーの河原先生、県教委の稗田先生、県P連の松浦前会長、広報委員長等で行いました。



PTA活動や、学校の様子を盛り込んだ広報紙を一つ一つ手に取り、丁寧に読み、その工夫や特徴の素晴らしさを述べ合いながら、和気あいあいと進められました。どの紙面からも各学校や園の雰囲気や伝わり、広報委員の皆さんの工夫や熱意が感じられました。写真をふんだんに使いデザイン性に富んだもの、手書きの文字やイラストで温かみのあるもの、アンケートやインタビュー記事など企画性に優れたもの、学校とPTAが連携している様子がよくわかるもの、親子で考えていきたい課題に役立つ記事など、それぞれに甲乙つけがたい良さがあがり、審査は難航しました。

## 入賞した広報紙

広報紙の制作は手間も時間もかかり大変だと言われますが、各単位PTAの活動を伝える大切なツールであるばかりでなく、子どもたちとの思い出をしまう宝箱でもあります。今後も楽しんで広報紙制作が行われることを期待いたします。

# 滋賀県PTA 広報紙コンクール 入賞おめでとう

■第38回 全国PTA小・中学校PTA広報紙コンクール  
■第13回 滋賀県PTA連絡協議会幼稚園広報紙コンクール

	入賞	学校園名
幼稚園	県PTA優秀賞	湖南市立石部南幼稚園 延暦寺学園比叡山幼稚園 近江八幡市立老蘇幼稚園
	企画賞	滋賀大学教育学部附属幼稚園
	思い出賞	滋賀大学志賀北幼稚園
	広報委員長賞	近江八幡市立八幡幼稚園

小学校	県PTA優秀賞	大津市立平野小学校 大津市立瀬田小学校 大津市立志賀小学校 大津市立晴嵐小学校 長浜市立長浜小学校 彦根市立城西小学校
	思い出賞	高島市立瀬田小学校(H28.3.31閉校)
	ハンドメイド賞	高島市立マキノ東小学校
	クリエイティブ賞	大津市立膳所小学校
	地域活動賞	東近江市立湖東第二小学校
	広報賞	野洲市立北野小学校

中学校	県PTA優秀賞	甲賀市立城山中学校 大津市立瀬田北中学校 長浜市立西中学校 湖南市立日枝中学校
	画像処理賞	高島市立今津中学校

**県PTA 優秀賞受賞**  
瀬田小学校 PTA 広報紙  
「SEKISYO - タタ照 -」

広報紙 評

いきなり見開きの「対談」は読みごたえがあり、楽しく伝えています。また、PTAとして活動や紹介も充実して参加したくなります。(講師 河原先生のことば)

## 第59回 滋賀県PTA大会

平成28年12月3日(土) 12:50～  
場所：大津市民会館  
内容：スマホ関係

奈良

## 近畿ブロックPTA 研究大会

「さかせよう大きな笑顔の花 広げよう笑顔の和」  
平成28年11月8日(火)  
奈良県立履原公苑第1体育館  
記念講演 山本シュエ氏  
(ラジオD)

徳島

## 日本PTA 全国研究大会

平成28年8月20日(土)・21日(日)  
記念講演 竹宮恵子氏  
(京都精華大学学長)



育てたいのは  
子どもたちの未来。

「高校生国際交流プログラム」協賛  
「いじめ防止標語コンテスト」協賛  
「エコキャップ推進協会」への支援  
「がん対策推進企業アクション」への参加  
「新日本フィルハーモニー交響楽団」への支援  
ほか

AIU損害保険株式会社

神戸支店  
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-3-3  
問合せ：078-360-2401 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

地球の未来にできること。  
マングローブ「海の森」づくりは、  
その答えのひとつです。

東京海上日動は、1999年度からNGOをパートナーに、地球温暖化の抑制に役立つマングローブの植林をはじめました。それから10年、「海の森」は5,000haを超える面積にひろがりました。マングローブ「海の森」づくりは、東京海上日動が地球の未来にかけた保険。100年間植林を継続することを目指し、取り組んでまいります。  
\*「マングローブ植林行動計画」「財団法人オイスカ」(1999年度～)「国際マングローブ生態系協会」(2009年度～)

東京海上日動火災保険株式会社  
東京都千代田区丸の内1-2-1 〒100-8050  
☎0120-868-100 午前9時～午後8時(平日、土日祝とも) <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

# 親育ち支援事業

親育ち支援事業・・・幼稚園 33 小学校 19 中学校 7 計 59 園校の報告がありました。どれも素晴らしい取り組みをされていました。一部ここに紹介させていただきます。次年度からの「親育ち等の講演」の参考にしてください。

**命・生きる**

**子どもを信じること**

守山市立物部幼稚園PTA  
講師：田中茂樹氏  
(医師、臨床心理士)

子どもが「生きることは楽しい」と感じられるよう優しく接する。どんなことがあってもこの子は大切な人間だと信じ続ける。温かく見守る。エピソード、専門分野からの分りやすいお話で親としてどうあるべきか考える貴重な機会となった。

**虐待**

**子ども虐待防止啓発親子ふれあい教室**

湖南省立石部幼稚園PTA  
講師：体育指導の講師2名  
(主に親子ふれあい活動)

フェイスタオルを使って子どもと一緒に活動し体を動かし触れ合うことで、親子の繋がりを深め、子どもとの関わり方を学んだ。年齢別で年齢にあった体の動かしか方がわかってよかった。

**食育**

**食育についての保護者向けセミナー**

野洲市立北野幼稚園PTA  
講師：市木恵子氏  
(管理栄養士)

幼児期における朝食の大切さをテーマにすぐ使える栄養満点のレシピを学び、子育てについての、グループトークをした。おからを使ったガトーショコラをいただきながら、おやつづくりにも参考になった。

**スマホ**

**ネット社会のトラブルと危険回避**

東近江市立箕作小学校PTA  
講師：桜 直美氏  
(元 兵庫県警本部サイバー犯罪防犯センター職員)

子ども達が LINE やスマホでの被害者・加害者にならないために家庭ですべきこと。ネット・スマホの我が家のルール。

保、幼、小、中、どこを問わずスマホに関する講演は多かったです



写真は本文とは関係ありません

**いじめ**

**ひとつひとつ壁を乗り越えたときに見える世界**

長浜市立西中学校PTA  
講師：サラ・オレイン氏  
(マルチ・アーティスト)

14歳の時にいじめを受け不登校になった。そのつらい経験を活かし前向きに努力を続けた。その間の一番の理解者は両親だった。共感し支えてくれ、今の自分がある。(歌声とバイオリン演奏も披露)

## あるスタッフのつづやき

## PTA活動に思うこと③ PTA活動をやってみて

### 子どもからいただいた経験値

普段から何かと地域活動にいそんでいる私にいただいたPTA会長の役。二人の子ども在学中の最後の最後で最も重要な役をいただきました。バタバタとあわただしく過ぎ去っていったそんな一年を振り返ってみると保護者の代表としての会長職は、私にとっ

て決して負荷ではなく先生方や地域をはじめ県内の多くの保護者の皆さんとコミュニケーションが図れる魅力的で素晴らしい場となりました。このような経験をもたらししてくれた子どもに感謝するとともに、日々成長していく子どもに負けないよう、自分もいっしょに成長していきたいと思う今日このごろです。(ゴメスの父ちゃん)

**編集後記**

始業式、GW、明日はプールだ。はた、と気付けば拙息の小学生生活も最後の年。子どもの時間に自分の過去を重ね合わせた、二度目の小学校生活もとうとう終わり。皆さんもどうか悔いの無い「親生活」をお過ごしください。

**心のきずな61 教育支援基金**

～守ろう 子どもたちの笑顔と未来～

東日本大震災の被災地の子どもたちを忘れることなく、今後も取り組んでいきます！ご協力よろしくお願ひいたします。

平成27年度滋賀県PTA募金総額 523,867円

\*\*\* PTA安全会より \*\*\*

PTA行事参加中に事故が起こったら…各単位PTAを通じて下記へご連絡ください。

**AIU損害保険株式会社**

取扱代理店  
**(株)アーク・スリー・インターナショナル**

〒520-0051 大津市梅林一丁目3-25 大津駅前1st森田ビル4F  
TEL (077)527-6823 FAX (0120)527-606  
(平日:9時30分～17時まで)

滋賀県PTAホームページ <http://www.shiga-pta.jp/>